

# 生涯現役促進地域連携事業 (令和元年度) 事業実施報告

## 『NEXTライフワークプロジェクト』全体コンセプト

### 目指すべき姿

### 人生100年時代に対応した「高齢者が活躍するまちづくり」

多くの元気な高齢者が、健康長寿で地域や経済において活躍できる環境整備(長寿社会の先進モデルの構築)

その有効な施策の一つとして

⇒生涯現役で働くことを希望する高齢者の就労を促進

高齢者就労の取組み

## NEXTライフワークプロジェクト

I マッチング支援  
NEXTワークしずおが

II 人材育成

III 重点分野雇用創出

IV 普及啓発

6月18日 静岡市役所  
静岡庁舎2階にオープン!

これらの取組を通じて様々なプラスの効果を期待

高齢者

健康寿命延伸

社会参加

生きがいづくり

生活水準向上

地域・経済

人材確保

地域・経済活性化

働き方改革

生産性向上

# 静岡市生涯現役促進地域連携事業 事業構想概念図

## I マッチング支援（プラットフォーム運営）

協議会(シルバー、市)

一対一对応

求人開拓（仕事の切出し）、高齢者就労相談

集団イベント

就職説明会・面談会の開催

お試し機会提供

企業見学会、インターンシップの実施

## II 人材育成

民間委託（㈱東海道シグマ）

セカンド就労に向けた基礎研修

地域就労支援

協議会又は民間委託  
※令和2年度から

## III 重点分野雇用創出 ※

協議会  
(JA、市)

農業

民間委託  
(㈱東海道シグマ)

介護・福祉

協議会

観光  
運輸  
小売業

## IV 普及啓発

メディア等を活用した広報戦略の企画・実施（機運醸成）

民間委託  
(㈱アルバイトタイムス)

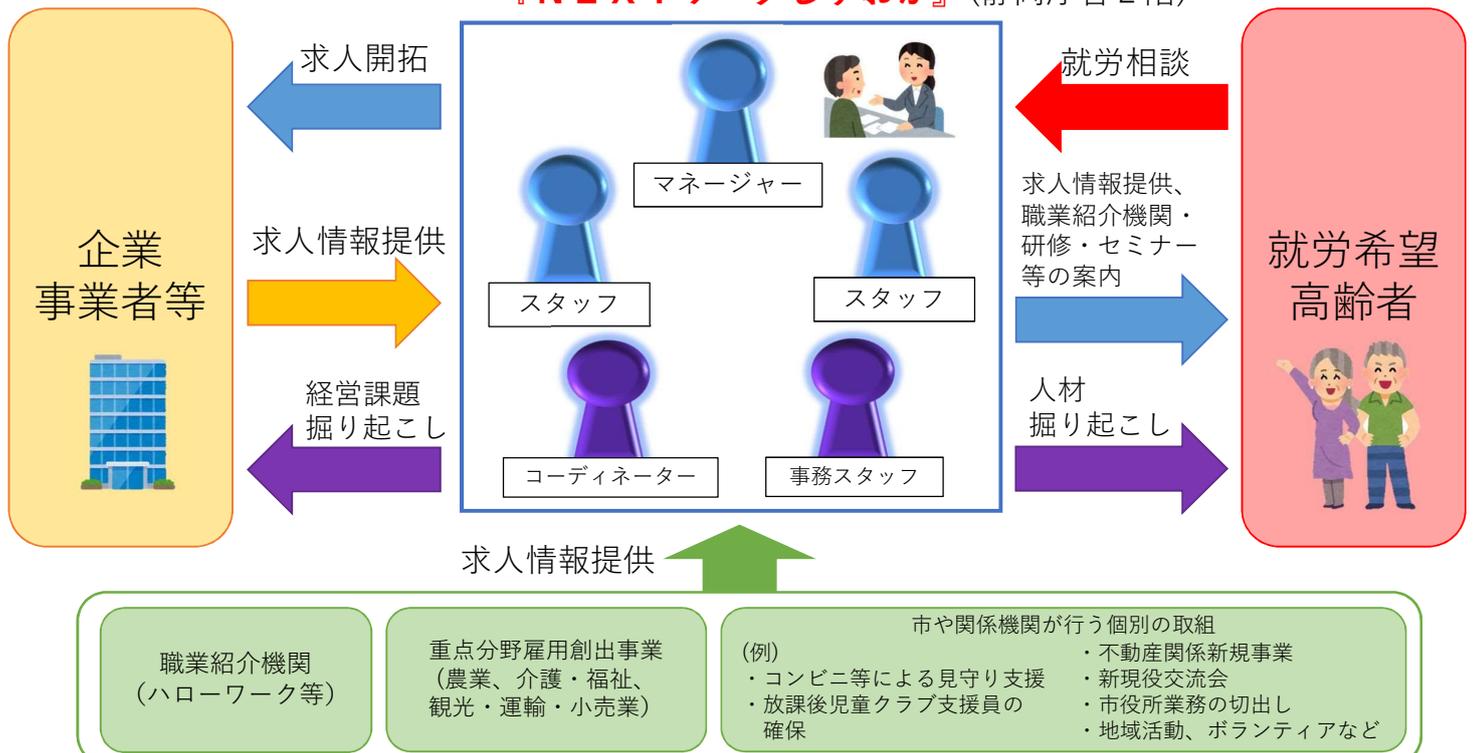
支援メニューや助成制度、好事例の周知（情報ガイドブック等の作成）

# 『NEXTワークしずおか』事業概要

I-1

マッチング支援

『NEXTワークしずおか』（静岡庁舎2階）



# 『NEXTワークしずおか』実績①

## I-1 マッチング支援

### ●令和元年度実績

アウトプット指標	目標	3月末実績
窓口開設日数	—	190日
窓口の来場者数	—	延べ4,445名
窓口での相談件数	600件	延べ1,400件 (233%)
訪問企業数	100社	118社 (118%)

アウトカム指標	目標	3月末実績
雇用・就業数	80人	206人 (258%)
シルバー人材センター新規会員登録数	50人	88名 (176%)
窓口の利用満足度	90%	99.0%
窓口の認知度	20%	33.3%

令和元年6月18日

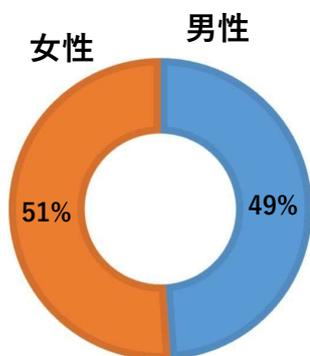
シニア向け就労サポート窓口「NEXTワークしずおか」オープン



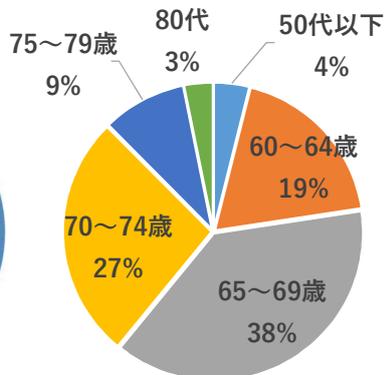
# 『NEXTワークしずおか』実績②

### ●相談者の属性等

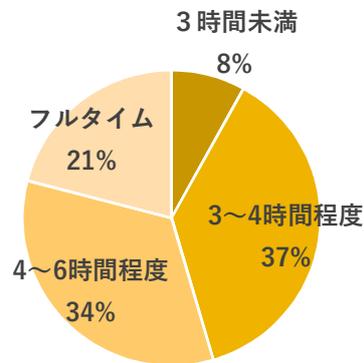
男女比



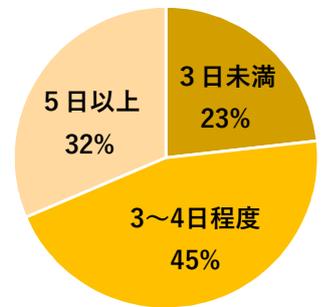
年齢区分



1日の就労希望時間



1週間の就労希望日数

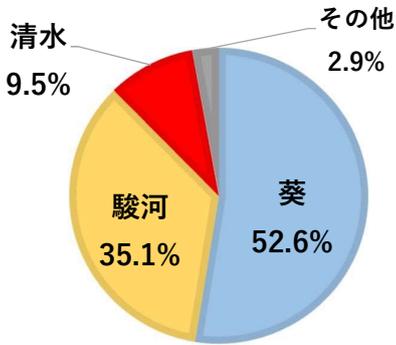


- ・男女比は、ほぼ1：1
- ・年齢は、主なターゲットである65歳～74歳が65%を占める。
- ・1日の就労希望は3～6時間が71%を占め、1週間の就労希望は3～4日が45%を占めることから、フルタイムでも短時間・単発の就労でもない、中間的就労へのニーズが高い傾向

# 『NEXTワークしずおか』実績③

## ●清水区相談会

1月までの相談者  
居住地区分



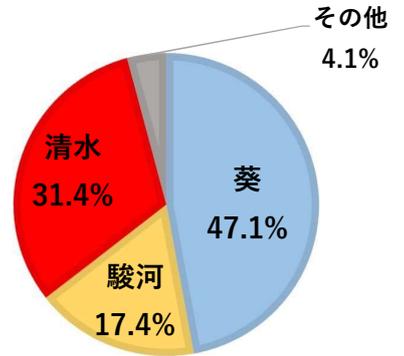
※窓口が静岡庁舎に開設されているため、相談者の居住地区分が静岡庁舎の周辺地域に偏る傾向（特に清水区の方が少ない）

2/20 清水区相談会  
の実施



清水庁舎 1階 特設ブース	
相談者数	32名
来場者数	70名

2月の相談者  
居住地区分



※清水庁舎での相談会を開催した2月は、清水区在住の相談者の割合が3割超となった。清水区相談会の継続と、駿河区での実施も検討

# 『NEXTワークしずおか』実績④

I-2,3 就職説明会、面談会、企業見学会、インターンシップ等

## ●合同企業説明会

第1回 令和元年10月28日  
第2回 令和2年1月29日

アウトプット指標	目標	3月末実績
参加高年齢者数	60名	268名 (447%)
参加企業数	20社	22社 (110%)

## 合同企業説明会の様子



※第2回では、参加者の向いている仕事の特性が分かる「からだ測定」（株リクルート）を実施した。



## ●企業見学会、インターンシップ等

就業や面接前に職場見学を実施することで、ミスマッチを防ぐ。  
例) 農業、介護、運送業、サービス業など

アウトプット指標	目標	3月末実績
参加高年齢者数	30名	68名 (226%)
参加企業数	10社	10社 (100%)

# 『NEXTワークしずおか』実績⑤

## I マッチング支援

NEXTワークしずおかを活用してシニア雇用に積極的に取り組む企業の声（一例）

### シニア活躍企業の キーパーソンインタビュー



自分の店で一緒に働くのは、絶対に年配の方がいい。で、店名も「おばちゃん」に。

おでんやおばちゃん  
店主 杉浦 孝さん

サラリーマンを経て、27歳で居酒屋開業へ。「おでんやおばちゃん」青森おでん横町、藤崎城公園の2店を経営。



ゆっくりな個性のひとつ。そう捉えて活かすことを考える。

経営前に旅行先の居酒屋で、年配のスタッフに「早くして」と言ってしまった時、先輩から「うまくさせないはお前が悪い」と指摘され、まさに目からウロコが落ちる衝撃。確かに、彼女たちがちょっと待ってと言えど和やかな雰囲気になる。お客様の笑への入り方がうまいんですね。こちらが一生懸命聞けば、きちんと気持ちで返してくれる。結局、年齢よりコミュニケーションが大事だと気付きました。自分で店を始めるときは、絶対年配の方と働こうと決め、今の店の名前をおでんやおばちゃんに。余裕がある時はお客様に余分な一言をかけてねとお話しています。

思い出として残るのは、実は旅先でのコミュニケーション。

世界中から静岡おでんを食へに来る人をもてなすのが、おばちゃんやおじちゃんたち。旅行でいちばんの思い出は地元の人との会話。食べたとセットになると何となく強い。おでんも「だじこけなきゃだよ」っていわれたら印象に残りますよね。いい意味でおせっかい、それができるのがこの世代の人たち。うまく話せないという人には、「でも仕込みはうまいですよ。それそれの個性を尊重してやる気を出します」。

職場ではみんなちゃん付け、仲間同士でも、お客様とも、〇ちゃんと呼ばれると親しみが生まれます。僕も杉ちゃんと呼ばれています。

シニアが働いている企業は、元気な企業！これから、ますます重要な働き手となるシニアのみなさんを、実際に雇用している担当者の方に、その働きぶり、期待することなどお聞きしました。



家業の経営に参画し  
カイゼンを実施。今では、従業員の60%がシニアに。

有限会社キタガワビジネスサービス  
取締役 北川 信央さん

東京の監査法人で公認会計士として勤務後、その経験や人脈を生かして家業の経営に参画。地方創生事業も展開。



業務を標準化することで  
効率も、働きやすさも生まれます。

京都で大学生活を送り、公認会計士の資格を取得後、父の後を引継いだ専業主婦として経営に参画するため静岡に戻りました。材木加工の現場では母がすでに「カイゼン」に着手。そのロジックの経験から興味を持ち積極的に取り組むようになりました。今までのやり方を変えたと感じずとも出てくるものですが、取り入れることで益がラクになるのという目的をしっかりと伝えて実施。在庫管理の方法や勤務などを徹底的に見直し業務を標準化。本来の製造業以外の周辺作業を切り分けるなど、さまざまなカイゼンを行い作業効率もアップ。シニアでも働きやすい職場環境が整いました。

互いに歩み寄ることで  
シニアが働く場を創れるはず。

機械の導入や傾向にはコストがかかりますが、知恵を出すならタダ。スピードが求められる作業はシニアには無理と決めず、勤務などを工夫して時間をかけられる仕組みを考えています。かつては自社工場の従業員は8%だったシニア比率が今は60%に、勤務意欲が高く、社会にふれる場があることに感謝して働いてくれます。シニア雇用に踏み切れない企業の方に「うちが実例です」と紹介し、不安を取り除いてもらうことも。人材不足と思いますが、17時まででなく16時まででいいよという歩み寄りがあれば、働きたい人は大勢いるはず。そういうやさしさも必要ですよね。

「シニア雇用を支援する総合ガイドブック」より

# 『NEXTワークしずおか』実績⑥

## I マッチング支援

NEXTワークしずおかを通して働き始めるなど社会で活躍中のシニアの声（一例）

### 元気に活躍中のシニアインタビュー



NEXTワークしずおかで  
見つけた仕事も充実、  
移住した静岡での  
新しい生活を楽しんでいます。

山翠園藤田製茶  
永多 國男さん 68歳

休みの日には夫婦で温泉や魚料理を食べに行って静岡の暮らしを満喫中。魚はなんでもおいしいけれど、新鮮な生しらすの量は大量です。

転居手続きに行った市役所で、  
直感で決めた仕事が農業でした。

長く空調関係の仕事に就き長野で定年を迎えた後も、長野市の設備の仕事をしていました。しかし、長野は寒く暑くも大変ですから思い切って移住を考え、高のある静岡がなところしようとして、静岡に、それが今年の6月のことです。

静岡市役所に事務手続きに行くと、2階で仕事を紹介してくれるというので、ついでに寄ってみたいところ。農業の募集が目につきました。農業を本格的にやったことありませんが、農家の生まれで年をとるとつれづれに農作業がしたいと思っていましたので、いいご縁だったと思います。

自然を相手におだやかな日々。  
今から、収穫が待ち遠しいです。

主に茶と自然農を栽培しているので、最初は茶葉を運ぶお手伝いから、山梨地の傾斜が急な茶畑を歩くのにも慣れました。試用期間の1ヶ月を過ぎて、夏以降は自然農の畑で、ムカゴが落ちないようにネットを張ったり、草を取ったり、先輩たちから教えてもらいながら迷惑をかけないように働いています。だんだんと成長していく畑をみていくのは気持ちいいものです。自分が育てた作物はきつと味も特別だろうと収穫を楽しんでいます。人前での仕事と違い、自然相手の仕事は気持ちいいから、ここでできるだけ長く働きたいと思っています。



尊敬できる方からの一言で  
自分にできることがあるなら  
もう一度働こうと  
思わせてくれました。

社会福祉法人静岡会  
介護支援専門員 牧野 えり子さん 68歳

趣味は旅行。友人と47都道府県すべてをまわるほど、休日はリラックス。行った場所がテレビで紹介されると思いが湧き、また旅します。

社会に役立つ仕事をしたいから  
一から勉強して真剣に働きました。

50才で福祉の仕事をしたし、急に変わることでからしっけり上げたいと前職を辞めて専門学校へ。卒業後、5年の実務経験をを経てケアマネジャーの資格を取得。15年以上介護の第一線で働いてきました。とはいえ、そろそろ諦めかねて思っていたところ、以前から尊敬していた前施設長に誘われその思いや行動に共感し、声をかけてもらえるならまだ私の役目があるのではないかと考えて、令和元年からこちらにお世話になることに。地域に密着したケア、家族のように接するスタッフ、ここなら働きたいと思える施設に出会えたことが仕事を続ける決め手になりました。

日々新しい気付きがあることが  
働く楽しさでもあります。

担当者のケアプランを作成し状況により調整、介護スタッフや栄養士、看護士など、20才以上離れたスタッフとも同じ目的に向かって隔たりなく働いています。

最初は、私の経験を活かすだけでは責任ばかり重く感じていましたが、それよりも日々起こることをどう捉えるのが大事、あきらめればよかった...ということがあったら、新しいことに気づけたと前向きに捉えます。そうすると働くのが楽しくなってきました。歳をとってからは働くのが恥ずかしいと思う方もいるかもしれませんが、やりたいたいと思ったら自分を信じて一歩前へ。いろんな出会いが待っています。

「働きたい」を支援する総合ガイドブックより

## 人材育成における事業実施概要

### Ⅱ-1 セカンド就労に向けた基礎研修

#### ● 目的

退職後の再就職に不安がある方や、新たな知識・スキルを身に付けたい方を対象に基礎研修を行い、セカンド就労や地域活動等への参加を促す。

#### ● 実施内容

セカンド就労に向けて、自身の能力や体力、長所、短所といった特性を自己分析できる機会を提供する。また、再就職にあたっての基礎的な研修を併せて行うことで、高齢者が働き始める際の不安を解消し、就労につなげていく。

#### ● 実施主体

協議会からの業務委託により実施

#### ● 実施期間

令和元年5月～令和4年3月



### Ⅱ-2 地域就労支援

※令和2年度より

#### ● 目的

地域就労に携わりたい高齢者と、意欲のある地域人材を求める企業、NPOその他団体等とのマッチング支援を行うことにより、高齢者が地域において活躍する環境の整備を行う。

#### ● 実施内容

各地域における集中的なマッチング事業として、コーディネーターによる個別支援や、イベントの開催等を行う。

#### ● 実施主体

協議会又は業務委託により実施

#### ● 実施期間

令和2年4月～令和4年3月



## 人材育成における実績

### Ⅱ-1 セカンド就労に向けた基礎研修

※地域就労支援は、令和2年度以降の事業実施予定のため実績なし

令和元年度 8回実施（株東海道シグマが受託開催）

日程：8/6、9/3、10/1、11/6、12/3

1/9、2/4、3/3

講師：1級キャリアコンサルティング技能士（国家資格）



アウトプット指標	目標	3月末実績
参加高齢者数	80名	86名（108%）

#### 《研修内容》

- ・社会全体や業界における人材不足の現状
- ・高齢者が社会で活躍することの意義
- ・受講者が自分らしく働くために必要な整理として、関心のある事柄や苦手なこと、生活や健康面などの多角的な自己分析とグループディスカッション
- ・企業が高齢者を雇うメリットや企業が求める人材像
- ・コミュニケーションのコツやマナーの基本 等

#### 《受講者の声》

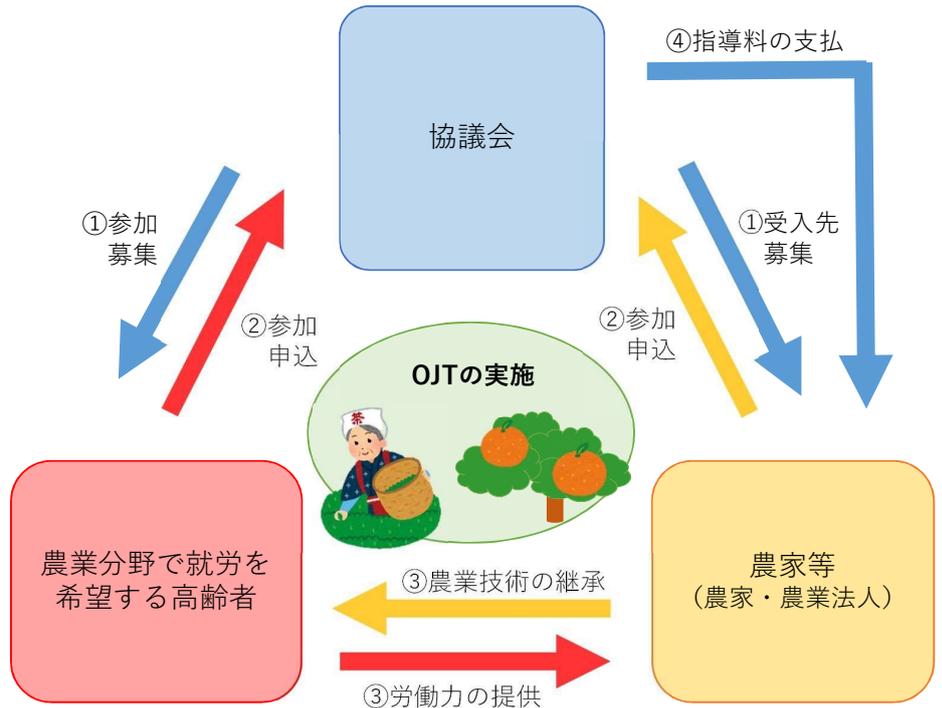
- ・明るい気持ちになり、将来の展望が開けた。
- ・自己分析のやり方と必要性がよく分かった。
- ・コミュニケーションをうまく図るコツを教わり、就活に前向きになった。
- ・同じ悩みを持つ同年代の人と話ができて、自分も頑張ろうと思えた。
- ・考えを整理して行動しようという気持ちになった。

## 重点分野【農業】事業実施概要

### Ⅲ-1 農業

#### <新規農業参入者スキルアップ事業>

<p><b>【目的】</b> 農業に関心があり就労意欲のある高齢者が、一定期間、農家等の指導の下農業技術を獲得し、就業機会を増加させる。 また農業技術を身につけた高齢者が活躍することで、生産性の向上等の生産面での好循環を生むことを目指す。</p> <p><b>【役割】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会…事業運営、参加者募集、農家等へ指導料の支払</li> <li>・高齢者…農家等の指導の下、農業技術を学び、スキルアップ</li> <li>・農家等…実務をとおして高齢者に農業技術を教える。</li> </ul>	
<p><b>効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の農業技術習得 ⇒スキルアップによる就業機会増加</li> <li>・農業技術の継承</li> <li>・生産規模拡大</li> <li>・農業参入者の増加、農業振興</li> <li>・新規就農支援も検討</li> </ul>	



## 重点分野【農業】実績

### Ⅲ-1 農業

●令和元年7月より事業開始（研修協力農業法人等8か所）

アウトプット指標	目標	3月末実績
研修開催回数	80回	264回 (330%)



#### 令和元年度実績内訳

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	15	13	12	12	35	45	56	37	39



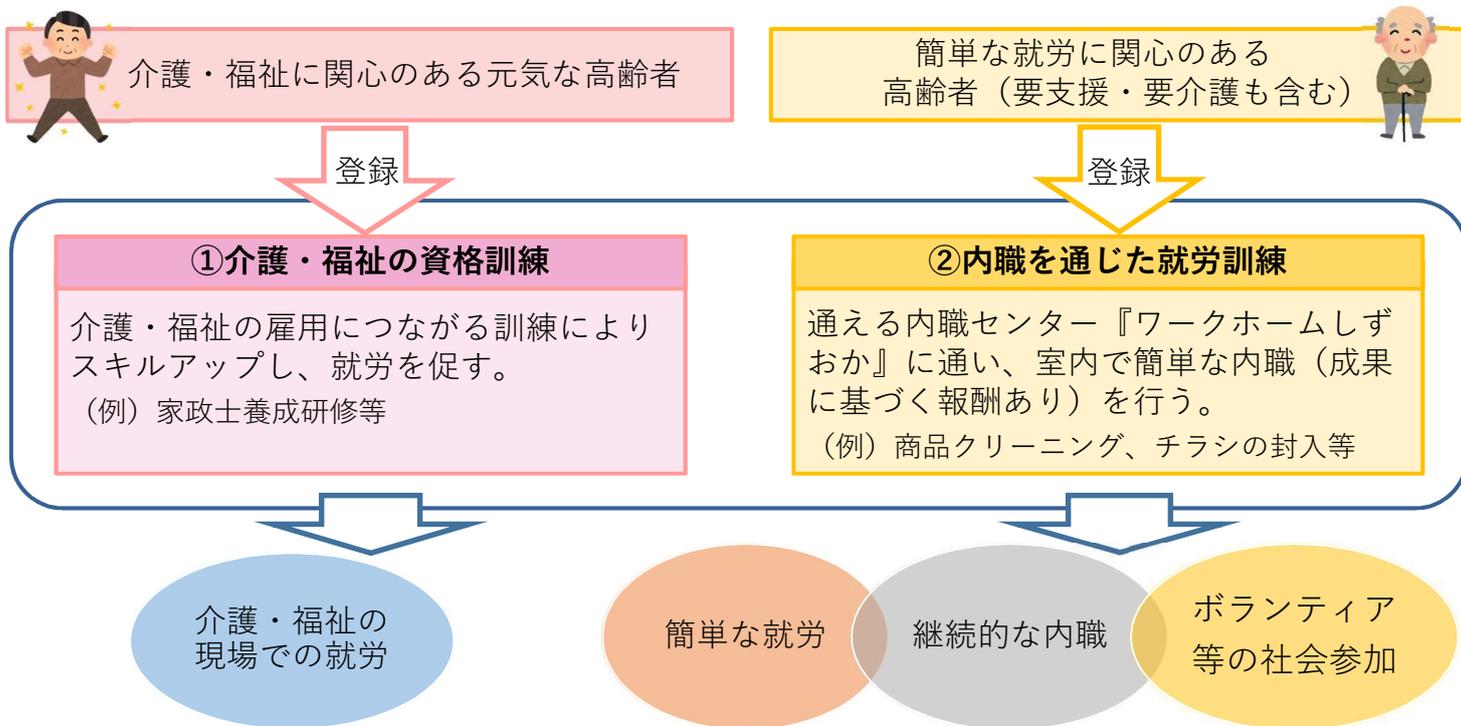
#### 《実際に実施した研修の例》

葉しょうが調整前作業（7月）、自然薯ネット張り（7月）、茶園除草（8月）、葉ねぎ袋詰め（10月）、小松菜収穫作業（11月）、ユウカリ採花作業（11月）、柑橘類選果作業（12月）、配達作業（1月）、水菜収穫作業（1月）、トマト収穫作業（1月）等

## 重点分野【介護・福祉】事業実施概要

### Ⅲ-2 介護・福祉

- ①介護・福祉に関心のある元気な高齢者へのスキルアップ支援により、介護・福祉分野での就労を促進。  
 ②要支援・要介護の高齢者にも内職を通じて就労の機会を提供するとともに、介護予防・社会参加を促進。



## 重点分野【介護・福祉】実績

### Ⅲ-2 介護・福祉

#### ①介護・福祉の資格訓練

- 家政士養成研修 令和元年度 3回実施  
 9月コース：9/26、10/3、10/10、10/17  
 11月コース：11/1、11/8、11/14、11/21  
 2月コース：2/5、2/12、2/19、2/26

アウトプット指標	目標	実績
研修受講者数	20名	33名

#### ≪研修内容≫

- ・家政サービスの基礎知識、安全確保、トラブル未然防止対応
- ・家事サービスの衣（しみ抜き等）、食（切り方等）住（掃除等）についてプロによる実技研修
- ・介護、子育ての知識と技術 等

※受講後は、人材派遣会社、家政士紹介所、シルバー人材センター等への登録により、家事援助や福祉分野等で活躍。



#### ②内職を通じた就労訓練

#### ●ワークホームしずおか

令和元年9月30日 通える内職センター「ワークホームしずおか」オープン

所在：静岡市駿河区曲金4丁目15-16  
 開所日：月・水・金（祝日除く）10時～15時

アウトプット指標	目標	3月末実績
開設日数	72日	72日
延参加者数	420名	438名

※参加者同士で会話を楽しみながら内職に励んでおり、「居場所」としても機能



## 重点分野【観光・運輸・小売業】事業実施概要

### Ⅲ-3 観光、運輸、小売業

清水港 開港120周年

中部横断自動車道の開通

全国多方面への  
物流拠点として  
発展



運輸、流通  
関連の新規  
雇用創出

まずは、協力企業と連携を図り、物流分野での高齢者の雇用を促進。

- ・求人情報のNEXTワークしずおかへの提供
- ・企業説明会の企画・実施等

清水港周辺地区  
の開発



観光サービス  
関連施設にお  
ける新規雇用  
創出

その後、観光サービス関連の開発に伴う雇用促進にも取組を展開していく。

アウトプット指標	目標	3月末実績
清水エリアでの求人獲得数	35件	41件



## 普及啓発事業における事業実施概要

### Ⅳ 普及啓発事業

#### ● 目的

多くの元気な高齢者が、健康長寿で地域や企業において活躍できる環境の整備に向けて、協議会の各種事業や高齢者の就労促進の意義等を高齢者及び事業者へ情報発信し、機運醸成を図る。

#### ● 実施内容

- ・メディアを活用した広報戦略の企画、効果的な広報ルートの確立
- ・PR・イベント案内用ホームページの作成・運営
- ・協議会PRチラシの作成・配布、各事業の広報支援
- ・高齢者向け、事業者向けガイドブック作成（支援メニューや助成制度、好事例など）
- ・高齢者及び事業者に対する事業認知度アンケート調査



- 実施主体 協議会からの業務委託により実施

- 実施期間 令和元年5月～令和4年3月  
※特に初年度に比重を置いて集中的に実施



## 普及啓発事業における実績①

### IV 普及啓発事業

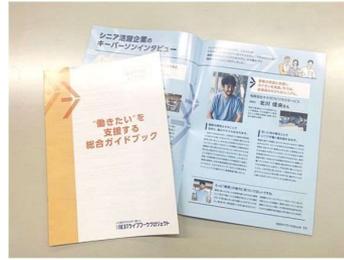
- ・ 窓口及びプロジェクト名称の決定、キャッチコピー、ロゴマークの作成
- ・ NEXTワークしずおかオープン記念イベント『生島流、人生の生き抜き方』開催（5/31）
- ・ 「NEXTワークしずおか」開設周知のTVCM放映（6/18～1週間）、新聞広告掲載（6/18）
- ・ 専用ホームページ開設（7月～）
- ・ 総合ガイドブック「シニア版」及び「企業版」の発行（10/11）
- ・ 各種事業PRチラシの作成、配布
- ・ 求人情報誌「DOMO」への事業PR掲載（計41回）
- ・ フリーペーパーへの掲載（「リビングしずおか」「メディサポ」「SENSE」「コレカラ」等）
- ・ TV放映20回以上、新聞掲載30回以上



オープン記念イベント  
生島ヒロシ氏講演（5/31）



専用ウェブサイト（7月～）



総合ガイドブック



掲載フリーペーパー

#### アウトプット指標

総合ガイドブックの作成・配布

#### 目標

5,000部（3年間）

#### 3月末実績

3,500部

## 普及啓発事業における実績②

### IV 普及啓発事業

- ・ 行政視察等受入多数

#### 【行政】

厚生労働省（高齢者雇用対策課、政策統括室）、静岡労働局、山形県、政令指定都市厚生労働省担当者連絡会、北九州市、浜松市、豊橋市、宇都宮市、新庄市・金山町・最上町・真室川町・大蔵村（山形県）

#### 【議会】

世田谷区議会、北九州市議会、浜松市議会、焼津市議会

#### 【民間】

NPO法人シニアいきいきネットワーク、静岡ガスリビング株式会社、株式会社LEAPH、株式会社建築資料研究社（日建学院）

- ・ 市政広報ビデオでのPR（市広報課作成）…ケーブルテレビ、市役所1階待合所等で放映
- ・ 「静岡市健康長寿のまちづくり計画」紹介DVDでのPR（市地域包括ケア推進本部作成）
- ・ ノベルティの作成、配布（エコバッグ、ボールペン）



指定都市厚生労働省担当者連絡会（10/17）



北九州市議会視察（10/18）



ノベルティ  
（エコバッグ、  
ボールペン）

合同企業説明  
会や視察の際  
に配布

## 課題と対応策

### <課題>

- ・窓口設置場所周辺だけでなく、地域における就労支援を強化していくことが必要である。
- ・シニアや企業のニーズに対応した“業務の切り出し（求人開拓）”の更なる強化が必要である。
- ・企業とシニア両者に対して、プロジェクトの更なる認知度向上と機運醸成を図る必要がある。

### <対応策>

- ➡清水区での相談会や合同企業説明会の開催、清水港周辺における雇用創出など、地域での就労支援を進めていく。
- ➡地域就労に携わりたい高齢者と地域人材を求める団体等とのマッチング支援により、地域における雇用、請負、有償ボランティア等の受け皿を新たに創出する。
- ➡窓口に来ているシニアの経験や資格をリスト化し、協議会メンバー等と共有して、各団体が企業訪問する際に、リストを見せながら求人提供を促していく「人材情報の見える化」を行っていく。
- ➡協議会メンバーとの協力による周知・広報に一層取り組むほか、協議会以外の団体とも連携してイベントの企画等を行い、認知度向上を図る。